

第2期山武市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況（令和5年度実績）

人口ビジョン

＜育てる力＞集中創生戦略（2020～2024年度の5年間）

中長期展望（2065年を視野）

基本目標（数値目標、2024年）

主な重要業績評価指標（KPI※）

具体的な施策

Ⅰ 山武市人口ビジョンの位置づけ

- 本市における人口の現状分析を行い、人口に関する市民の認識を共有し、今後目指すべき将来の方向と人口の将来展望を示す。

Ⅱ 山武市の人口の推計、分析

- 2065年の総人口は15,150人。
（2015年52,222人、29.0%に減少）
- 高齢化率は、2015年31.0%から2065年56.9%まで上昇
- 2018年の合計特殊出生率は、
国1.42に対して1.12（県は1.34）

Ⅲ 山武市の将来展望

①目指すべき将来の方向性

- 人口減少、特に若い世代の流出に対応するためには、まちづくりに関わる人を増やし、市民が地域に魅力と誇りを持てるまちづくりを続けることが必要。
- 山武市総合計画と連動し、引き続き「育てる力」に集中した4つの基本目標に取り組み、持続可能な地域への成長を目指す。

②将来展望人口の導出

- 合計特殊出生率と社会移動が改善されるものと仮定を行い、山武市が将来目指す人口を導出。
- 合計特殊出生率の向上
 - 2035年に1.80、2045年に2.07（国参考1準拠）と仮定
 - 上記出生率での人口推計：18,211人
- 社会移動の改善
 - 合計特殊出生率の向上に加えて、2025年から2030年の間に、20代から40代までの社会移動が改善：21,816人

1 地域の魅力と誇りの創生
【シティプライド】

- ◆転入転出者数
▲83人（R6目標：▲180人）
- ◆年間観光客入込数＊
1,747千人（R6目標：2,101千人）

ふるさと納税の寄附件数
3,147件（R6目標：928件）

市民活動に意欲的な市民割合＊
33.5%（R6目標：48.0%）

山武市の特徴や良い点を近隣以外の人に
説明できる市民の割合＊
23.3%（R6目標：33.3%）

交流会に参加した市民の満足度
取得不可（R2目標：75.0%）

1-1 関係人口の創出・拡大に向けた魅力創造と
情報発信力の強化

- ①地域資源を活用した魅力創造
- ②市民活動の活性化によるまちづくり
- ③さんむファンづくりに向けた情報発信の強化

1-2 オリンピック・パラリンピックによる地域の
魅力創造

- ①オリンピック・パラリンピック事業の実施

2 グローカル人材を育てる力
の創生【教育】

- ◆中学校卒業時に英語検定3級以上を
取得している生徒の割合＊
41.7%（R6目標：50.0%）

英語講座への参加者数（累計）
4,495人（R5目標：2,100人）

海外派遣事業応募者数（累計）
35人（R6目標：180人）

2-1 幼児期から一貫した英語教育によるグローバル
人材の育成

- ①青少年の外国語学習機会の確保
- ②市内高校を地域で支える体制づくり

2-2 国際交流機会の増大によるグローバル人材の
育成

- ①世界へ旅立つ若者支援
- ②国際交流機会の増大

3 出産・子育て、高齢者にやさし
いまちを育てる力の創生【医療・福祉】

- ◆出生者数＋15歳以下の社会増減数（累計）
210人（R6目標：1,400人）
- ◆地域医療体制の充足度
取得不可（R6目標：60.0%）

この地域で子育てをしたいと感じる
乳幼児の保護者の割合＊
89.0%（R6目標：94.4%）

生きがいを持っている高齢者の割合＊
43.8%（R6目標：50.0%）

基幹バスの年間利用者数
48,198人（R6目標：49,000人）

乗合タクシーの年間利用者数
30,587人（R6目標：47,000人）

3-1 出産から子育てまでを支えるまちづくり

- ①安心して子育てできる環境づくり
- ②結婚・出産・子育ての希望が叶えられる環境づくり

3-2 高齢者が健康を保ちながら生活できる
まちづくり

- ①生きがいづくりと介護予防の推進
- ②市内における交通手段の確保

4 地域経済を育てる力の創生
【産業、成田空港経済圏】

- ◆市内事業所従業員数
取得不可（R6目標：15,332人）
- ◆従業員一人当たりの製造品出荷額等
（4人以上事業所）
取得不可（R6目標：5,000万円）

エコノミックガーデニング参加事業所数
91事業所（R6目標：80事業所）

農業所得＊
604百万円（R6目標：1,599百万円）

成田空港関連企業の市内従業員数＊
478人（R5目標：630人）

成田空港方面への1日当たりのバス利用者数
55.4人（R6目標：111人）

4-1 地域経済を担う市内中小企業・小規模事業者
の育成

- ①エコノミックガーデニングの推進
- ②地域産業の担い手の育成

4-2 地域間連携を通じた成田空港経済圏の形成

- ①成田空港を核とした地域の繁栄
- ②インバウンド需要を取り込んだ着地型観光の推進